

おおむた 市議会だより

第188号

平成25年度 第5回定例会

平成26年(2014年)5月1日発行

インターネット議会中継配信
過去の録画*も視聴できます

大牟田市議会

検索

※平成21年5月以降

【主な記事】

- 新年度予算、多種多様な議論・要望／ぎかいの話題(2・3ページ)
- 市議会ホームページが新しくなりました／トピックス(13ページ)
- 帝京大学福岡キャンパス開校／おおむた自慢(14ページ)



帝京大学福岡キャンパス開校記念式典(3月28日)



帝京大学福岡医療技術学部入学式(4月6日)



もくじ

| | | | |
|---|---|---|----|
| ■ぎかいの話題 | 2 | ■一般質問(9人) | 10 |
| 新年度予算、多種多様な議論・要望 追跡 ④ 学校へのエアコンは前倒して整備を 市立小中学校普通教室へのエアコン設置に関する決議 | | 平嶋慶二議員、塚本二作議員、高口講治議員、 北岡あや議員、入江裕二郎議員、平山伸二議員、 松尾哲也議員、森 電子議員、境 公司議員 | |
| ■本会議運営のあらましほか | 4 | ■トピックス | 13 |
| 第5回定例会、議案等の審議結果、予算特別委員会 | | 市議会ホームページが新しくなりました | |
| ■代表質問(4人) | 6 | ■連載 おおむた自慢ほか | 14 |
| 山口雅弘議員、大野哲也議員、古庄和秀議員、橋積和雄議員 | | おおむた自慢「帝京大学福岡キャンパス開校」、編集後記 | |



新年度予算、多種多様

予算特別委員会では実質6日間にわたる審査が行われ、各部ごとに多種多様な面から議論が交わされました。主なものを記載します。なお、予算特別委員会のすべての審査の様子は、インターネット（録画）でご覧いただけます。

予算特別委員会の主な意見・要望

■教室へのエアコン設置を

子どもたちの学習や健康への深刻な悪影響を防ぎ、快適な学校教育実現のため、早急な整備を求める。

有利な財源等を確保して前倒しの整備、緊急性のある教室への優先整備を求める。

■三川坑跡の保存・活用について

多様な市民意見を反映させるためにも、時間をかけた基本構想策定を求める。

基本構想には市民・議会合意と最少の予算という議会決議の精神を反映させるよう求める。

三川坑跡は世界遺産の構成資産から外れており、保存の制約もないことを踏まえ、石炭産業科学館の役割と位置づけを明確にし、同



館の充実度を視野に入れた適切な保存の検討を求める。

■母子生活支援施設廃止について

児童福祉・母子支援の観点から必要な施設。困難な状況の母子に寄り添った相談・支援制度、体制など今後一層の充実を求める。

施設の果たすべき役割・ニーズはますます大きくなっていることから、市民意見を聞き、施設存続のための努力を求める。

廃止されると居住という観点から不都合が生じるため、緊急性に応じて公営住宅への優先入居を検討するなど、必要な時に入居でき



◎ 学校へのエアコンは前倒して整備を ◎ 有利な財源が確保できたら検討する

市立小中学校普通教室へのエアコン設置については、議会報告会での意見や小中学校PTA連合会からの陳情等も踏まえた上、昨年9月の決算特別委員会の中で全会派及び無所属委員2名により合意形成を図り、最重要の要望として、市長に回答を求めました。

この回答が2月10日、市長より出され、新年度予算に反映されていなかったことやエアコン設置の必要性は認めながらも、具体的な計画が示されていなかったことなどから、政策等調整委員会を設置

し、この案件を議論しました。3月の本会議での代表質問や一般質問でもこれに関する質問が各会派から相次ぎ、28年度から3カ年程度で整備したいとの市長答弁がなされ、一定の評価はしたものの、その後の予算特別委員会でも、すべての会派の委員から意見・要望が相次ぎました。

この結果、小中学校普通教室へのエアコン設置については、教育委員会では予算編成権がなく的確な答弁ができないことから、市長への総括質問となりました。

市議会では7年ぶりとなる総括質問では、議案第97号平成26年度大牟田市一般会計予算に関して、市立小中学校普通教室へのエアコンの前倒し整備について市長に質問。国の有利な財源等が確保できれば前倒しをして整備をすることは当然として、こうした財源が見つからなくとも緊急を要する教室などについては、26年度で補正予算を組み実施していただきたいと要望しましたが、市長は臨時的に有利な財源が確保できる場合には前倒しも含め総合的に検討する、と述べるに留まりました。

これを受け、さらに政策等調整委員会で議論し、議会として行政



な議論・要望



三川坑跡



手鎌南川沿道の冠水



大牟田市母子生活支援施設



労働福祉会館

る環境整備を求める。

■手鎌南川河川改良事業について

東甘木駅東側上流の河川拡幅改良設計もきちんと検証し、慎重な調査設計に取り組むことを求める。

地元住民への適切・十分な説明を求める。

■労働福祉会館について

大牟田の歴史においても重要な建物。耐震化や設備の改修などを

行うとともに、今後の利活用計画を十分検討することを求める。

■子どもの不登校・引きこもりなどについて

教育委員会や関係機関との連携を密にし、更なる相談・支援体制の充実を求める。

不登校の人数・出現率をきちんと示し、改善目標を立てるよう求める。

スクールソーシャルワーカーの配置拡大など、予算確保を求める。

に対し意志を明確に伝えるべきとして、本会議の最終日である3月25日、「市立小中学校普通教室へ

のエアコン設置に関する決議」を可決しました。(本文下記)

市立小中学校普通教室へのエアコン設置に関する決議

市立小中学校普通教室へのエアコン設置については、市民や保護者等からの要望を受けて、議会の総意として市・行政に早急な整備を働きかけているところである。

こうした働きかけ等を受けて、市・行政は平成28年度から3カ年程度での整備を表明されたところであるが、今後、以下の3つの事項を踏まえて取り組まれるよう強く要請する。

- 1、平成26年度中にもエアコン整備計画を市民・議会に対し示すこと
- 2、有利な財源等の確保ができれば、前倒しして整備すること
- 3、緊急性のある普通教室には、有利な財源等の確保とは別に優先整備を検討すること

また、本市議会は、今後の市・行政の取り組みに対し、なお一層注視するとともに、適宜、提案・助言等をし、1日も早いエアコン設置に向けて尽力することをここに誓う。

以上、決議する。

委員会メモ

活発な委員間討議

【総務委員会】

2月に審議会での答申が出された三川坑跡及び周辺施設の保存・活用について委員間討議を行っています。昨年3月議会で可決した「三川坑跡の保存・活用に関する決議」を基本に、市民理解が得られるよう、引き続き、情報公開と費用抑制を求めています。

大牟田市成年後見センターの設置

【市民教育厚生委員会】

2月17日の委員会で、同センターの設置について報告を受けました。成年後見制度とは、認知症、知的障害、精神障害等の理由により、判断能力が不十分な方に対して、家庭裁判所が成年後見人等を選任し、身の回りの配慮や財産管理等を代理で行う制度です。制度の利用促進、市民後見人の養成・活用を行うために設置されます。

大牟田市地域防災計画

【都市環境経済委員会】

2月14日の委員会で、大牟田市地域防災計画策定の経緯、今後のスケジュール等について説明を受けました。同計画は、市民の生命・身体及び財産を災害から保護し、減災に努めるため策定されており、市ホームページにも掲載されています。

議会報告会の取り組みなどを視察

【議会改革特別委員会】

本市でも行っている議会報告会の充実を図るために、1月22日からの2日間で広島県呉市議会と兵庫県宝塚市議会を視察しました。

事前に地域課題を住民組織から聴取し、それに関しての意見交換を行うなど、地域住民が関心を持てる取り組みは参考になりました。



本会議運営のあらまし

■新年度予算議案、入院費助成を中学まで拡充する子ども医療の条例改正など

平成25年度第5回定例会は、2月18日に招集され、3月25日までの36日間の会期で運営しました。

今議会で審議した議案等は、各会計の25年度補正予算、母子生活支援施設の廃止等の条例制定、子ども医療を拡充し中学生まで入院費助成を行う等の条例改正などの議案45件、ウィルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める

意見書提出の請願1件、市立小中学校普通教室へのエアコン設置に関する決議1件、報告3件、意見書案等の発議14件、人事議案6件の計70件でした。

本会議では、新年度予算、三川坑跡の保存・活用、校区まちづくり協議会、母子生活支援施設の廃止、小中学校へのエアコン設置などの諸課題について、13人の議員が登壇し、市長をはじめ執行部に質問しました。

東日本大震災が発生して3年を

迎えた3月11日には、震災に伴う犠牲者のご冥福と被災地の復興を願い、本会議出席者全員で起立し、黙祷をささげました。

新年度各会計予算や条例議案、報告、請願の28件は、予算特別委員会に付託し、審査を行いました。

本会議最終日までに、報告3件、意見書案4件を除いた議案、意見書案、請願を原案どおり可決、同意または採択するなどして、本会議を閉会しました。

平成25年度大牟田市議会第5回定例会 議案等の審議結果一覧

| 議案等名 | 会派等名 | 自民 | 公明 | 護憲※ | 共産 | 無所属 | | | 賛成数 | 審議結果 |
|---------|--|----|----|-----|----|--------|--------|-------|-----|------|
| | | 8人 | 5人 | 5人 | 3人 | 猿渡軍紀議員 | 城後正徳議員 | 吉田孝議員 | | |
| 第78号 | 平成25年度大牟田市一般会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 22 | 全会可決 |
| 第79号 | 平成25年度大牟田市国民健康保険特別会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 22 | 全会可決 |
| 第80号 | 平成25年度大牟田市介護保険特別会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 22 | 全会可決 |
| 第81号 | 平成25年度大牟田市後期高齢者医療特別会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | | ○ | 19 | 多数可決 |
| 第82号 | 平成25年度大牟田市病院事業債管理特別会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 22 | 全会可決 |
| 第83号 | 平成25年度大牟田市水道事業会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 22 | 全会可決 |
| 第84号 | 平成25年度大牟田市公共下水道事業会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 22 | 全会可決 |
| 第85号 | 大牟田市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 22 | 全会可決 |
| 第86号 | 大牟田市手数料条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | × | ○ | | ○ | 19 | 多数可決 |
| 第87号 | 大牟田市企業立地促進条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 22 | 全会可決 |
| 第88号 | 大牟田市危険物の規制等に関する手数料条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | × | ○ | | ○ | 19 | 多数可決 |
| 第89号 | 請負契約の締結について(大牟田市大牟田文化会館空調設備改修工事) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 22 | 全会可決 |
| 第90号 | 請負契約の締結について(大牟田市中学校給食共同調理場新築工事) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 22 | 全会可決 |
| 第91号 | 請負契約の締結について(大牟田市中学校給食共同調理場空調設備工事) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 22 | 全会可決 |
| 第92号 | 財産の取得について(大牟田市中学校給食共同調理場の検収・下処理・洗浄作業関係諸室の厨房機器) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 22 | 全会可決 |
| 第93号 | 財産の取得について(大牟田市中学校給食共同調理場の調理作業関係諸室の厨房機器) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 22 | 全会可決 |
| 第94号 | 財産の取得について(大牟田市中学校給食共同調理場の米庫、洗米室、炊飯室の厨房機器) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 22 | 全会可決 |
| 第95号 | 財産の取得について(大牟田市中学校給食共同調理場のコンテナプール、洗浄室、残菜庫の厨房機器) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 22 | 全会可決 |
| 議案 第96号 | 財産の取得について(史跡三井三池炭鉱跡宮原坑跡の用地) | ○ | ○ | ○ | × | ○ | | ○ | 19 | 多数可決 |
| 第97号 | 平成26年度大牟田市一般会計予算 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | | ○ | 20 | 多数可決 |
| 第98号 | 平成26年度大牟田市国民健康保険特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | | ○ | 20 | 多数可決 |
| 第99号 | 平成26年度大牟田市介護保険特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | | ○ | 20 | 多数可決 |
| 第100号 | 平成26年度大牟田市後期高齢者医療特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | | ○ | 20 | 多数可決 |
| 第101号 | 平成26年度大牟田市病院事業債管理特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 23 | 全会可決 |
| 第102号 | 平成26年度大牟田市水道事業会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 23 | 全会可決 |
| 第103号 | 平成26年度大牟田市公共下水道事業会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 23 | 全会可決 |
| 第104号 | 大牟田市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 23 | 全会可決 |
| 第105号 | 大牟田市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | × | ○ | | ○ | 20 | 多数可決 |
| 第106号 | 大牟田市市税条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | × | ○ | | ○ | 20 | 多数可決 |
| 第107号 | 大牟田市手数料条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 23 | 全会可決 |
| 第108号 | 大牟田市母子生活支援施設設置条例を廃止する条例の制定について | ○ | ○ | × | × | ○ | | ○ | 15 | 多数可決 |
| 第109号 | 大牟田市子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 23 | 全会可決 |
| 第110号 | 大牟田市障害程度区分認定審査会の委員の定数等を定める条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 23 | 全会可決 |
| 第111号 | 大牟田市急傾斜地崩壊対策事業分担金徴収条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 23 | 全会可決 |
| 第112号 | 大牟田市屋外広告物条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 23 | 全会可決 |
| 第113号 | 大牟田市食品衛生検査施設の設備及び職員の配置の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 23 | 全会可決 |
| 第114号 | 地方独立行政法人大牟田市立病院に係る重要な財産を定める条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 23 | 全会可決 |



一般会計予算558億7,000万円

予算特別委員会

議員全員で構成する予算特別委員会（塚本二作委員長、平嶋慶二副委員長）を設置し、新年度の各会計予算及び条例議案等について、3月12日から19日までの実質6日間で審査を行いました。

活用に関すること、母子生活支援施設に関すること、手鎌南川河川改良事業に関することなど、多種多様な面から活発な議論が交わされました。

学習や健康への深刻な悪影響を防ぎ快適な学校環境実現のため、早急な整備に取り組むことなどを盛り込んだ委員長報告書を取りまとめ、3月25日の本会議ですべての予算議案及び条例議案等を可決しました。

委員会では、三川坑跡の保存・

審査の結果、市立小中学校普通教室へのエアコン設置について、

平成26年度各会計予算の概要（1万円未満四捨五入）

Table with 3 columns: 区分, 予算額, 対前年度当初比. Rows include 一般会計, 国民健康保険, 介護保険, etc.

※1 収益的支出 28億 722万円
資本的支出 13億4,286万円
※2 収益的支出 31億6,841万円
資本的支出 32億3,137万円

Main table with columns: 議案等名, 会派等名 (自民, 公明, 護憲, 共産, 無所属), 賛成数, 審議結果. Contains various proposals and their voting outcomes.

※社民・民主・護憲クラブの表決においては、議案第78号から第96号、同第121号から第124号、諮問第3号については、松尾哲也議員を除く。

Table with 2 columns: 会派名称, 代表者. Lists political groups and their representatives.

■大牟田市議会では、採決に起立採決を採用しています。起立採決は、議長が議案等に賛成の意思のある議員に起立を求めます。反対の意思のある議員の態度を確認することはありません。そこで、一覧表については、起立した会派(または議員)を○と表記し、着席の会派(または議員)を×と表記していますが、×が反対とは限りません。また、空白は欠席または表決の棄権を表します。なお、議長は採決に加わることはできません。



行政リードで三池港の積極的活用を



自由民主党議員団
山口 雅弘 議員

3月6日 一問一答方式により質問

- 1 市長の政治姿勢について
 - (1) 平成26年度予算案 (2) 大牟田市の成長戦略
 - (3) 世界文化遺産本登録への取り組み (4) 定住自立圏構想の推進
- 2 安全で安心なまちづくりについて
 - (1) (仮称) 地域安全ネットワーク大牟田の設立
- 3 医療・福祉行政について
 - (1) 健康寿命と市立病院のかかわり (2) 福祉施策の充実
- 4 教育行政について
 - (1) 新教育長の教育哲学 (2) 小中学校の土曜授業
- 5 市民・議会と行政の協働のまちづくりについて
 - (1) 市長と語るまちづくり市民懇談会
 - (2) 校区まちづくり協議会への支援

市長の政治姿勢について

大牟田市の成長戦略

問 三池港における国際コンテナ便を活用して、何か大牟田独自の特産品がつかれないか。釜山や上海に売り込むような計画は何かあるか。

答 グリーンアジア国際戦略総合特区、環境を軸にした産業でアジアのほうに展開していこうという考えもある。

また、大牟田市近辺にはいろいろな農産物を作っているところや、有明広域圏の取り組みもあるので、大牟田独自のをできるだけ見つけ出しアジアへの展開を図りたい。

平成26年度予算案

問 一般会計558億7千万円の予算を編成されたが、26年度予算編成に当たっての市長の思いを聞きたい。

答 引き続き財政規律の確保のもとでの予算編成を行っている。

一方で今後の新たなまちづくりのための投資も積極的に行っていく必要があると考えており、21の新規事業と11の拡充事業に取り組む積極型予算としている。

これまでの財政再建という目標から新たな目標としてまち再建というものを掲げて行っている。

世界文化遺産 本登録への取り組み

問 イコモス（国際記念物遺跡会議）の現地視察が予定されているが、市民の盛り上がりをどうやってご理解いただくのか。

答 イコモス審査への対応等については国からの指導がっており、8県11市が加盟している協議会と連携・協力して対応することになっている。



宮原坑跡

これまでの事例では国や関係自治体によるレセプション・交流会等が開催されており、そのような機会があれば市長の私自身も出席して直接、市民の思い、気運の盛り上がりなど積極的に伝えたい。

定住自立圏 構想の推進

問 上記について、今後のスケジュールは。また、中心市として大牟田が何を担うのか聞きたい。

答 中心市としてリーダーシップを発揮して進めていく必要がある。

新年度の早い段階で4市2町の首長および議長による協議会の開

催を目指し、共生ビジョンに掲げる取り組みの推進及び進捗管理を適切に行っていく。

各連携項目の具体的な推進には、本市が中心市としてイニシアチブを取りながら推進を図るよう、庁内の職員に対しても要請を行っている。

教育行政について

新教育長の教育哲学

問 安田新教育長の教育に対する哲学を聞きたい。

答 人を育むことが教育の本義であり、教育は未来への希望であると考え、三つの点を述べたい。

まず、教育の目的としては唯一無二の存在である一人一人の自己実現を大切に、互いの幸せを大切に子どもたちを育みたい。

次に、期待する教師像としては、日々自己を振り返り、専門性と人格を高めるために研究と研修に努める必要があり、どこまでも子どもの成長を祈り、学び続ける教師であってほしい。

最後に、社会総体としての教育の役割について、学校・家庭・地域が各々教育の役割を果たすことが大切であり、たくさんの人と交わり、人のぬくもり、やさしさなど実感させ心豊かな子どもを育てることが必要と思う。



景気回復の実感を浸透させるよう 切れ目のない確実な行政運営を



公明党議員団
大野 哲也 議員

3月6日 一問一答方式により質問

- 1 平成26年度予算案について
 - (1) 国の政策と本市への影響
 - (2) 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金
 - (3) 高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画
- 2 教育行政について
 - (1) 教育長の基本姿勢
 - (2) 小学校学力アップ推進事業
 - (3) いじめ・不登校防止子どもプロジェクト推進事業
- 3 絵本を活用したまちづくりについて
 - (1) 絵本の読み聞かせ運動
 - (2) ブックスタート事業
- 4 三川坑跡及び周辺施設の保存・活用について

平成26年度予算案について

国の政策と本市への影響

問 地域経済の景気回復への市長の現状認識を聞きたい。

答 全国的な経済指標は軒並み好転を示しており、少しずつではあるが、回復の基調が見られる。

今後も地域経済の活性化につながるよう、国の経済対策に即応し、適切な対応を図りたい。

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金

問 両制度の取り組みの進捗状況について聞きたい。

答 適切な事務遂行のため、臨時福祉給付金対策室を設置する等、関係課の連携・協力体制を構築しながら取り組みを進めている。今後も、関係課との連携・協力のもと、遺漏なく給付事務に取り組む。

教育行政について

教育長の基本姿勢

問 教育長としての今後の取り組みに対する抱負と決意を聞きたい。

答 本市が進めてきた全国の先駆的な役割も果たしている小学校における外国語教育やユネスコスクールとしての持続発展教育、また、子ども大牟田検定などをさらに推

進することが重要。この特色ある教育を全国に発信することで子どもや保護者が大牟田を誇りに思い、自信を持つようにしたい。

小学校学力アップ推進事業

問 同事業の目的と内容及び事業実施後の効果について聞きたい。

答 本事業は、新規に取り組むもので、小学校1年生から4年生までの児童の基礎的・基本的な知識・技能の習得とそれらを活用する力の育成を図ることを目的としている。

効果としては、日常の学びの延長での学習が可能となり、深い理解や活用する力の育成にあわせ、学ぶことの楽しさや学び合うことの楽しさを感じ、学習意欲の向上にもつながると考える。

いじめ・不登校防止子どもプロジェクト推進事業

問 同事業の目的と内容及び事業実施後の効果について聞きたい。

答 児童生徒が自ら、日常的にいじめ・不登校の問題を考えたり、自分たちで仲間づくりを推進することを目的としている。

効果としては、いじめを許さない、いじめのない学校づくりや、笑顔で登校する学校づくりに関する児童生徒の考えを深めることができるものと考えている。

絵本を活用したまちづくりについて

ブックスタート事業

問 ブックスタート運動に対する市の見解を聞きたい。

答 本市では、子ども読書推進計画に基づき各種の取り組みを進めており、その一環としてブックスタート事業に類似した事業として、ブックデビュー事業を行っている。

絵本を仲立ちとして赤ちゃんや保護者が温かいひとときを持つきっかけとして有効な事業であると認識をしている。全ての赤ちゃんに絵本を配布するブックスタート事業については検討したい。



問 絵本リストの配布について市長の考えを聞きたい。

答 ブックスタートも含め必要と思うので、やるという前提で、全員に渡す方法など予算の中でどうしていくのか検討したい。

三川坑跡及び周辺施設の保存・活用について

問 今後の予定について聞きたい。

答 答申を受けた基本構想案をもとに、基本構想を決定して、その後、基本計画を策定する予定。



母子生活支援施設の 存続に向けて再考を



社民・民主・護憲クラブ
古庄 和秀 議員

3月7日 一問一答方式により質問

- 1 市長の政治姿勢について
 - (1) 国政への評価
 - (2) 新年度予算編成
 - (3) 本市母子生活支援施設廃止案と今後求められる政策
- 2 国連障害者権利条約批准後の本市の障害者政策について
 - (1) 今後のまちづくり (2) 市民に対する基本姿勢
 - (3) 市職員と民間福祉事業所との人事交流の必要性
 - (4) 財政支出と財政効果 (5) 相談支援の充実
 - (6) 障害者優先調達推進法のその後の展開
 - (7) 軽度・中程度難聴児補聴器購入助成事業の本市における実施検討

市長の政治姿勢について

本市母子生活支援施設廃止案と今後求められる政策

問 廃止の主な理由は、入所者の減少と施設の老朽化。改めて廃止提案に至った経緯を聞きたい。

答 24年3月に全世帯が自立退所し、入所者がなくなったことや外壁崩落等から、24年度から施設を休止し、運営方法など検討を行った。広域的には必要と考えるが、入所ニーズの減少や近隣施設の入所率に余裕があることから、大変残念だが、多大な費用をかけての存続はできないと判断、25年度末で廃止することとした。

今後は、児童福祉が低下しないよう、母子保護の相談・支援とともに、日常の母子に対する相談・支援を充実していく。

国政への評価

問 安倍政権の運営に対する市長の評価を聞きたい。

答 景気は緩やかに回復、一部企業では賃上げの動きも見られる。本市の1月期における有効求人倍率が0.92で県平均を上回り、雇用情勢は着実に改善してきており、経済政策は一定評価。また、いわゆる国土強靱化は、国民の生活と経済に対し災害が及ぼす影響を最小化する取り組みで、地方におけ

る安心・安全に結びつくと期待。

新年度予算編成

問 今後のまちづくりに向けて、上記に対する市長の信念、哲学について聞きたい。

答 財政構造強化指針に基づき編成を行った。一方、今年度決算は4年連続黒字の見込みで財政健全化が着実に進みつつあり、新たなまちづくりで、成年後見センター設置等21の新規事業と、子ども医療拡充等11の拡充事業に取り組んだ。財政再建からまち再建という新たな目標を掲げ編成を行った。



国連障害者権利条約批准後の本市の障害者政策について

今後のまちづくり

問 政府は1月20日に国連障害者権利条約を批准し、2月19日から日本にも効力が生じている。今後は、障害のあるなしにかかわらず、どこで学び、どこで育ち、どこで暮らし、どこで人生を終えるかを自由に選択できる国になった。

本市でも、来年度策定される障害者計画では、前記のようなまち

づくりを推進していかなければならない。そこで、現計画の総括と条約批准後の本市のまちづくりについて市長の考えを聞きたい。

答 障害者権利条約並びに障害者基本法の趣旨に基づき、障害の有無にかかわらず誰もが相互に人格と個性を尊重し、支え合う共生社会の実現に向けたまちづくりを進めていきたい。

市民に対する基本姿勢

問 昨年から、放課後等児童デイサービス制度変更の周知不十分、障害福祉サービスが明確な理由なく申請却下、さらに昨年オープンしたえるるの多目的トイレの不具合等もあった。相手の立場に立とうと努めても、実態を知らないためにこのような事態が起きたと思う。市民に対する基本姿勢について市長の考えを聞きたい。

答 利用者の立場に立って、個々のニーズや必要となるサービスの内容、量などの利用の意向に係る聞き取りを十分行っていく。

市職員の民間福祉事業所との人事交流の必要性

問 様々な状況の市民と触れ合い実態を知るため必要。その考えは。

答 法制度的に困難なので、これまでのように民間事業所と連携・協力し、市民ニーズ把握に努める。



普通教室へのエアコン設置は緊急を要する 学校現場の実態を把握し順次設置を



日本共産党議員団
橋積 和雄 議員

3月7日 一問一答方式により質問

- 1 市長の政治姿勢について
 - (1) 原発ゼロの日本実現への決意
 - (2) 新年度予算編成の基本姿勢
 - (3) 新年度予算案における消費税増税対策
 - (4) 少子化対策・地域経済の活性化策
 - (5) 市立学校普通教室へのエアコン設置に係る議会からの要望と市長回答
- 2 母子生活支援施設の廃止について
 - (1) 母子生活支援施設が果たしてきた役割と廃止の理由
- 3 三川坑跡の保存・活用計画について
 - (1) 三川坑跡の保存・活用の基本的考え方
 - (2) 議会決議と幅広い市民意見の反映
- 4 国民健康保険事業について
 - (1) 国民健康保険税の引き上げ条例案

市長の政治姿勢について

原発ゼロの 日本実現への決意

問 東日本大震災、原発事故から3年、原発事故は収束するどころか、被害が拡大している。

今必要なことは国政上の最優先課題として、大震災からの復興に取り組み、「原発ゼロ」の日本に踏み出すことである。市長の見解は。

答 現在、国において新しいエネルギー基本計画を策定中であり、今後も原子力を含むエネルギー政策に関する国の動向を注視していく。

新年度予算案における 消費税増税対策

問 消費税増税の強行で、市民のくらしと地域経済が大打撃を受けるのは間違いない。新年度予算編成の基本姿勢、消費税増税対策は。

答 地域の元気臨時交付金の活用、快適住マイル改修事業やプレミアム商品券補助など、地域経済の活性化や雇用創出を図る市民生活の対応として、臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金を給付し、低所得者や子育て世代の負担軽減を図る。

市立学校普通教室へのエアコン設置 に係る議会からの要望と市長回答

問 気温の上昇により、学校の環

境が悪化している。普通教室へのエアコン設置は差し迫った課題であり、緊急度により順次設置を。

答 設置の必要性は十分に認識しているが、多額の設置費用と毎年の維持費がかかるため、28年度からの総合計画の中で、設置できるよう検討していく。

母子生活支援施設の 廃止について

母子生活支援施設が 果たしてきた役割と廃止の理由

問 母子生活支援施設が果たしてきた役割は大きい。

DV被害者、被虐待児童も増えており、施設をぜひ残す方向で検討してもらいたい。

答 大牟田市母子生活支援施設は、70年以上母子の自立支援に寄与してきた。しかし近年、入所希望者が減少し、施設の老朽化や近隣の充足状況から廃止の判断をした。



大牟田市母子生活支援施設

三川坑跡の保存・活用 計画について

議会決議と幅広い 市民意見の反映

問 三川坑跡の保存・活用計画の議論の内容が十分議会へ報告されていない。基本構想には十分な議会決議と市民意見の反映が必要だと考えるが。

答 三川坑跡活用審議会やみんなの会議を設置し、検討されてきた。市民意見を取り入れた審議会の基本構想案の答申に基づき、3月中に基本構想をまとめ、平成26年度に基本計画を策定する予定。

国民健康保険事業 について

国民健康保険税の 引き上げ条例案

問 国民健康保険税については、3年連続の引き上げであり、消費税増税とのダブルパンチで市民に大きな負担になる。

国民健康保険税の据え置きのためにどんな取り組みを行ったのか。
答 予算編成に当たり、収支見込みを再試算したが、繰入金や積立基金の活用を行っても、依然として厳しい財政状況が見込まれ、税率改正を提案した。

なお、低所得者への保険税軽減制度の拡充を予定している。



空き家を上手に活用し 地域をよりよい環境に

社民・民主・護憲クラブ 平嶋 慶二 議員

2月24日 再質問からの一問一答方式により質問

- 1 市長の政治姿勢について (1) 後期基本計画の中間総括
- 2 安心安全のまちづくりについて (1) 老朽危険家屋等除却促進事業の実施状況と今後の対応 (2) 空き家の現状とその対策 (3) ため池の県調査結果と今後の対応
- 3 市民と協働のまちづくりについて (1) 校区まちづくり協議会の中間総括と今後の展望 (2) 町内公民館を利用した高齢者の熱中症対策
- 4 公契約条例推進について (1) 大牟田市における公契約推進の意義

安心安全の まちづくりについて

問 老朽化した家屋は3年前に比べて増えていないか。また、空き家の実態と有効活用策の考えは。

答 50年以上経過した住宅の割合は全国平均の2倍以上。空き家は2,800戸。対策として関係団体等と居住支援協議会を昨年6月に設立。

校区まちづくり協議会の 中間総括と今後の展望

問 行政への批判も少なくなってきた。地域担当職員は地域の思いを行政に伝える任務もある。人員の充実を求めたいが。

答 行政と地域のそれぞれの役割分担の中で、新しいアイデア等も検討して、これまで以上に力をいれて取り組んでいきたい。

町内公民館を利用した 高齢者の熱中症対策

問 町内公民館のクーラー設置調査を踏まえた展望は。

答 高齢者の利用を呼びかけられるなら熱中症対策のほか、コミュニケーション強化などが期待でき、とても意義深いこと。

実態調査を行っており、結果を検討して今後に生かしたい。



大牟田再生の悲願達成に 向けて大きな第一歩を

自由民主党議員団 塚本 二作 議員

2月24日 再質問からの一問一答方式により質問

- 1 今年度行財政運営の総まとめとその新年度市政運営方針への反映について
- (1) 市民の悲願・大牟田再生 (2) 定住自立圏構想の推進
- (3) 三池港の利活用の推進 (4) 2月補正予算
- (5) 新年度へ反映すべき諸施策等

市民の悲願・大牟田再生

問 この1年間、大牟田再生の悲願達成に向けて大きな第一歩を踏み出すことができたのか。

答 世界遺産本登録への取り組み、市民活動等多目的交流施設「えるる」のオープン、大牟田テクノパークの完売、子ども医療費補助の拡充、中学校給食センター・消防

庁舎の建設着手など、着実に各種施策への取り組みが進んでいる。

進、進捗管理を適切に行っていく。

定住自立圏構想の推進

問 今後のさらなる方策は。

答 新年度の早い段階で(仮称)有明圏域定住自立圏推進協議会の発足に向けて最終準備を進めており、共生ビジョンに掲げる事業推

三池港の利活用の推進

問 より一変したりサイクルポートへ果敢に挑戦する気はないか。

答 酒田港の先進的な取り組みを参考にするなど、よりリサイクルポートとしての機能を発揮し、同産業の立地促進に向け努力したい。



労働者、事業者、公共事業を 守る公契約条例の制定を

日本共産党議員団 高口 講治 議員

2月24日 一問一答方式により質問

- 1 公契約条例について (1) 公契約条例制定への取り組み
- 2 まちづくりについて (1) 自治基本条例とまちづくり基本条例 (2) 中心市街地と周辺地域の活性化
- 3 世界遺産登録事業について (1) 宮原坑跡周辺地の取得等
- 4 CO中毒患者救済問題について (1) 大牟田吉野病院における現状と課題
- 5 教育委員会制度改革について (1) 国の検討状況及び本市の見解

公契約条例制定への 取り組み

問 同条例実施自治体では、賃金や労働環境の改善、事業者の経営健全化、公共事業の質の確保、地域経済活性化などの効果が証明されている。本市も創設への積極的な検討を行うべきだと考えるが。

答 まずは国の法整備が望ましい。条例創設の理由には一理あるが、

事務量が膨大になる問題もあり、さらなる検討が必要。国や他の自治体の動向を注視していく。

自治基本条例と まちづくり基本条例

問 地方分権・主権の時代に、情報公開や情報提供、政策監視機能など、自治体の責務と住民の権利を定めた、自治体の憲法的な位置

づけとなる、フルセット型自治基本条例を優先的に策定すべきではないか。

答 これまでの協働のまちづくりの理念を踏まえ、まずは市政への市民参加や市民活動の促進を目的とした市民参加・協働型条例である「まちづくり基本条例」の制定を目指している。今後、指摘の条例も議論されてくると思う。



大牟田のまちづくりとしての地域包括ケア

日本共産党議員団 北岡 あや 議員

3月10日 一問一答方式により質問

- 1 本市における地域包括ケアシステムの構築について
 - (1) 要支援者に対するサービス提供
 - (2) 介護・医療等の機能化した連携
 - (3) 障害者が65歳になったときの対応
 - (4) 成年後見センターの設立案と課題

要支援者に対するサービスの提供

問 要支援1、2の方の訪問介護、通所介護が介護保険から外され、地域支援事業に移されることによる影響、課題は。

答 平成27年度から29年度末までに段階的に移行。利用者・事業者から不安の声もあり、市としては、サービスの低下につながるこ

とのないように努めていきたい。一番の問題は、継続的なサービスの提供。また、専門的なサービスが必要な方もいる。市としては、継続的、専門的なサービスの提供にも取り組まなければならない。

| | |
|-----------|--------------|
| 要支援1、2の人数 | 約2,180人 |
| このうち | |
| 訪問介護利用者 | 1,029人 |
| 通所介護利用者 | 602人 |
| | (平成25年12月時点) |

成年後見センターの設立案と課題

問 センターの果たすべき役割は、今後大きくなる。養成する市民後見人の人数と市民後見人が受け持つ件数は。

答 3年間程度で、30人の養成、登録が目標。受け持つ件数は、一人につき1件と考えている。



国土調査を早く終了し都市再生まちづくりを

自由民主党議員団 入江 裕二郎 議員

3月10日 一問一答方式により質問

- 1 国土調査について (1) 本市の進捗率と事業期間 (2) 街区基準点の整備状況と事業費軽減の見込み (3) 事業費の負担率と未調査区域の面積 (4) 重複登記などの把握状況 (5) 調査後の税収増の見込み (6) 調査の優先順位
- 2 商店街の活性化について (1) 商店街の再生と空き店舗の活用 (2) まちづくり基金事業の対象 (3) まちづくり基金事業の地域指定による集中的活用
- 3 観光振興について (1) 世界遺産候補等を含む全市の観光PR (2) 観光ボランティア育成と世界遺産にちなんだ商品開発

国土調査について

問 大牟田市の地籍調査進捗率はどのくらいか。また未調査区域は何年で完了するのか。

答 土地改良区域も含め面積で10.01km²、約12%の進捗。完了時期については、26年度に設置する国土調査準備室で事業計画を決定したい。

まちづくり基金事業の地域指定による集中的活用

問 市内商店街の中に地域指定をし、補助金を集中的に使うことによって活性化効果を出してはどうか。

答 地域指定はなじまないと考えており、地域特性のある商店街の取り組み推進のため、きめ細かい支援をしたい。

観光ボランティア育成と世界遺産にちなんだ商品開発

問 世界遺産登録の結果が出るまであと1年。観光ボランティア養成は年次計画と具体的な目標を定めて力を入れるべきだと思うが。

答 観光ボランティアガイドは、年間10名程度の新規登録を目標に毎年募集。研修の拡充などで見学者が満足いただけるよう努めたい。



胃がんリスク検診導入を早期発見してこそ早期治療

公明党議員団 平山 伸二 議員

3月10日 再質問からの一問一答方式により質問

- 1 市民の健康維持対策について (1) 胃がんリスク検診の必要性 (ピロリ菌の検査等)
- 2 自殺予防対策について (1) かけがえのない命を守るための取り組み
- 3 大牟田市の活性化について (1) 大牟田市のイメージキャラクター (ゆるキャラ)
- 4 大牟田市動物の愛護及び管理に関する条例の必要性について (1) 人と動物の共生する社会の実現
- 5 災害時の安心の準備について (1) 災害時におけるオストメイトの方への支援

胃がんリスク検診の必要性 (ピロリ菌の検査等)

問 国が胃がんとピロリ菌の関係性について認めている。

本市もピロリ菌を検診で早期発見し、早期治療するため、胃がんリスクABC検診を胃がん検診の中に加える必要があると考えるが、見解を聞きたい。

答 がん検診に関する国の検討会

の動向を注視しつつ、医師会などとの連携のもと、まずは胃がん検診の向上に努めたい。

大牟田市のイメージキャラクター (ゆるキャラ)

問 市のイメージアップ、PR活動のため必要だと考えるがどうか。

答 本市は29年3月に市政施行100周年になるので、この記念事

業の一環として検討したい。

かけがえのない命を守るための取り組み

問 荒川区の自殺予防の取り組み (ゲートキーパー) を手本として、本市でも取り組んではどうか。

答 本市でも荒川区のゲートキーパーの役割の重要性に着目し、人材を養成する事業を強化したい。



小中学校の エアコン設置を早急に

社民・民主・護憲クラブ 松尾 哲也 議員

3月11日 一問一答方式により質問

- 1 交通政策について
 - (1) 交通政策基本法の成立を受けて
 - (2) 地方公共団体の責務 (3) 自転車交通の安全対策の強化
- 2 小中学校のエアコン設置について
- 3 三川坑跡地活用について
- 4 大牟田市まちづくり基本条例の制定について

小中学校のエアコン 設置について

問 市長の回答を受け政策等調整委員会で議論しているが、回答は積極性がみられず、整備できない理由の羅列だ。再度市長の考えを。

答 次期の総合計画で検討するとしていたが、市民や議会からの要望を受けて、28年度から3カ年程度で整備したい。

交通政策について

問 交通政策基本法の成立を受けての基本的な考え方と、地方公共団体の責務の考え方を聞きたい。

答 国の交通政策基本計画の策定動向に注視し、同法の趣旨を踏まえ対応したい。責務については、区域の条件に応じた施策策定と実施の責務と、住民等の理解と協力

を得る責務があると認識している。

三川坑跡地活用について

問 三川坑跡地活用検討審議会から市長に答申が出されたが、残し方と財源の考え方を聞きたい。

答 老朽建物解体、簡易な建物・再建等で4つの考えがある。補助金等を活用し財源縮小に努めたい。



小中学校のエアコン設置は 前倒しで取り組みを

自由民主党議員団 森 竜子 議員

3月11日 一問一答方式により質問

- 1 安心・安全のまちづくりについて
 - (1) 大牟田市地域防災計画の実効性 (2) 消防団員の確保と団活動への支援
- 2 教育行政について
 - (1) 小中学校の土曜授業 (2) 本市におけるいじめ防止対策
- 3 三川坑跡の保存・活用について
- 4 市長の政治姿勢について (1) 市政公約と教育費 (2) 商業振興と中心市街地の活性化 (3) 議会決議及び議会で合意形成が図られた意見・要望に対する市長回答

議会決議、意見・要望に対する 市長回答について

問 小中学校のエアコン設置について有利な財源が確保できる場合、申請準備は出来ているのか。前倒しで取り組むべきと思うが。

答 試算等をやり直しており、総合計画との整合等も図りながら行いたい。有利な財源に備え申請する準備はできている。

三川坑跡の保存・活用 について

問 文化的価値に重きを置くか、まちづくりに活用する施設に重きを置くかで基本方針の方向性が変わる。大きな費用を伴うものであり、これまで以上に丁寧な説明、情報提供が必要であると思うが。

答 26年度に基本計画を策定予定。広く情報提供と説明を行う。

市政公約と教育費

問 子どもたちが安全に学ぶ環境づくりは最低限守るべきこと。十分とは言えない教育予算について公約の最低8%確保を実現すべき。

答 教育費については大変重要であると認識している。

市政公約に掲げた教育費8%の達成に向け尽力する。



農業がやりやすい 環境づくりを

自由民主党議員団 境 公司 議員

3月11日 一問一答方式により質問

- 1 本市の農業振興について
 - (1) TPPへの本市の見解 (2) 農政の転換
 - (3) 市民農園の必要性 (4) 農業予算
 - 2 小規模特認校上内小学校の通学バスと学童保育所等について
 - 3 食育の推進について
 - 4 認知症の予防について
- ※認知症の予防についての質問はありませんでした。

農 業 予 算

問 本市の農業予算は微々たるもの。ほとんどが国・県の補助に頼り、本市負担はわずか。もう少し農業者の自己負担を少なく、農業のやりやすい環境を考えるべき。来年度以降の農業者への配慮は。

答 農業者の減少や高齢化、施設の老朽化などの課題解決のため、

ハード・ソフト両面での対策を講じてきた。来年度以降の予算についても農業者のニーズを十分把握し、国・県の財源を活用しながら農業振興に努めていきたい。

小規模特認校上内小学校の 通学バスと学童保育所等について

問 保護者から学童保育所等が欲しい旨の話を聞く。

現在は校長、教頭に学童を見ていただいております。できれば整備して欲しいと思うが。

答 学童保育所未整備校区は、当面は児童の送迎で対応を図る。上内校区は課題があり実施していない。送迎事業の早期実施に向け指定管理者等と協議しており、他の送迎手法も検討している。



市議会ホームページが新しくなりました

大牟田市公式ホームページが3月にリニューアルし、市議会のページも新しくなりました。

市議会の概要、議員名簿、会派と委員会の構成、本会議・委員会の情報、請願の出し方、視察報告や政務活動費の状況などを公開しています。

また、インターネット議会中継の視聴や、過去の議会だよりも見る事ができます。

議会基本条例でも「開かれた議会づくり」を推進していくと掲げていることから、積極的な情報公開を行っていき、引き続きホーム

トップページ(○囲みが入り口)



ページで公開していく内容も充実を図っていきたくと考えています。皆さんのアクセスと、ホームペ

市議会のページ



ージに対するご意見もお待ちしています。

議会日誌 (1月~3月)

- | | | |
|--|--|--|
| 【1月】 | 15日 議会研修会 | 10日 請願等調整委員会 |
| 17日 議会報編集委員会 | 21日 議会運営委員会 | 11日 第5回定例会本会議(質疑質問)、政策等調整委員会 |
| 30日 市民教育厚生委員会 | | 11日 第5回定例会本会議(質疑質問)、予算特別委員会、総務委員会、都市環境経済委員会 |
| 【2月】 | 10日 各派代表者会、議会運営委員会 | 12日 予算特別委員会 |
| 14日 総務委員会、都市環境経済委員会 | 17日 議会運営委員会、第5回定例会本会議(追加補正議案採決)、予算特別委員会 | 13日 議会運営委員会、第5回定例会本会議(追加補正議案採決)、予算特別委員会 |
| 17日 市民教育厚生委員会、議会報編集委員会 | 18日 予算特別委員会 | 14日 予算特別委員会 |
| 18日 第5回定例会本会議(開会、補正関係議案上程) | 17日 予算特別委員会 | 17日 予算特別委員会 |
| 21日 各派代表者会、議会運営委員会 | 18日 予算特別委員会 | 18日 予算特別委員会 |
| 24日 第5回定例会本会議(質疑質問) | 19日 予算特別委員会、請願等調整委員会、起草委員会、政策等調整委員会 | 19日 予算特別委員会、請願等調整委員会、起草委員会、政策等調整委員会 |
| 25日 総務委員会、市民教育厚生委員会、都市環境経済委員会 | 20日 起草委員会 | 20日 起草委員会 |
| 27日 各派代表者会、議会運営委員会、第5回定例会本会議(補正関係議案採決、新年度関係議案及び追加補正議案上程) | 24日 起草委員会 | 24日 起草委員会 |
| 28日 政策等調整委員会 | 25日 起草委員会、各派代表者会、議会運営委員会、請願等調整委員会、第5回定例会本会議(新年度関係議案採決、閉会)、議会報編集委員会 | 25日 起草委員会、各派代表者会、議会運営委員会、請願等調整委員会、第5回定例会本会議(新年度関係議案採決、閉会)、議会報編集委員会 |
| 【3月】 | 6日 第5回定例会本会議(質疑質問) | 27日 総務委員会、市民教育厚生委員会 |
| 7日 第5回定例会本会議(質疑質問)、 | | |

インフォメーション

■ 次の定例会は6月です

詳細については、議会事務局までお問い合わせください。また、ホームページでもお知らせします。

■ 傍聴のお知らせ

本会議の傍聴ができます。傍聴席へは、市役所本庁舎中庭入口(1階)または市民生活課(2階)奥の階段からお上がりください。

■ インターネット議会中継

パソコン等でインターネットがご利用できる場合は、大牟田市トップページの右側の列「大牟田市議会」の下「議会中継はこちら」からご覧ください。生中継の他に、平成21年5月臨時会以降であれば、過去の録画も視聴できます。

■ 会議録の閲覧

本紙掲載の代表質問と一般質問は、質問議員自らが要約したものです。詳しくは市立図書館、情報公開センターで会議録をご覧ください。6月上旬から閲覧できます。ホームページでも6月上旬から閲覧・検索できます。

行政視察受入(1月~3月)

| 月 | 日 | 都道府県 | 団体名 | 視察項目 |
|---|----|------|--------|----------------------|
| 1 | 15 | 栃木県 | 鹿沼市議会 | 休日夜間診療 |
| | 16 | 大阪府 | 島本町議会 | 地域認知症ケアコミュニティ推進事業 |
| | 21 | 京都府 | 福知山市議会 | 市営住宅づくり |
| | 24 | 熊本県 | 上天草市議会 | 小規模多機能型居宅介護施設、介護予防事業 |
| | 29 | 大阪府 | 田尻町議会 | 徘徊SOSネットワーク活動 |
| 2 | 4 | 愛知県 | 岡崎市議会 | 市立病院の地方独立行政法人化 |
| | | 大阪府 | 東大阪市議会 | 大牟田エコサクセンターの事業、施設概要 |
| 3 | 27 | 長崎県 | 雲仙市議会 | 災害時等要援護者支援制度 |



地域医療の最前線へ ～帝京大学福岡キャンパス開校～

連載
おおむた自慢



「自分流」を探し求め、実学、国際性、開放性と3つの教育指針を掲げる帝京大学グループ。1987年、大牟田市新勝立町に九州帝京短期大学が開学し27年目の春、有明海を臨む岬町に帝京大学福岡キャンパスとして新たなスタートを切られました。

国内最先端の設備を誇る福岡キャンパスは地上5階、延べ床面積約二万平方メートル。医療現場に即した設備が整えられ、変化する医療政策や進化する医療技術の習得に対応可能な最新式の機器も多数導入されています。



最先端の設備を誇る実習室

3月28日に行われた福岡キャンパス落成式であいさつに立った、沖永佳史理事長・学長が故・沖永荘一学長の著書「ひたすらの道～私と帝京の半世紀～」を引用し大牟田市と帝京大学の関わりを紹介。「九州からの招待状」という項目で『私の教育関係、さらには大学

の先輩、同級生の紹介で、九州、福岡県大牟田市から市会議員の一行が上京してきたのである。自民党から共産党まで“呉越同舟”の珍しい調査団で「大牟田に短大をつくってもらえないものだろうか」ということだった。よくよく話を聞いてみると、大牟田市議会が全会一致で誘致を決めたもので～略～。大牟田の現地を調べた結果、私は「誘致に応える」ことを決めた』と開校に至るまでの経過が記されていました。

九州での新しい一歩として、1987年開学した九州帝京短期大学はその後、1999年、帝京大学福岡短期大学に改称。2002年、敷地内に帝京大学福岡医療技術専門学校を設置し2005年には帝京大学に福岡医療技術学部理学療法学科、作業療法学科を設置。今春、福岡キャンパスが新築移転され、新たに看護学科、診療放射線学科が加わりました。

理学療法学科

身体機能を取り戻すためにあらゆる治療法を実践し、保健、福祉、介護、スポーツなど幅広い分野のニーズに応える理学療法士を養成。

作業療法学科

広い視野を持つために現場や先

進地で学び、自分らしい生活の再建を温かく支援する作業療法士を育てる。

看護学科

主体的に考え、行動し学ぶ機会を設け、高い職業意識と広い視野を持った行動する看護のプロを養成。

診療放射線学科

高い倫理観と豊かな人間性を身につけ先端医療を現場でリードする放射線技師を育てる。

帝京大学は、高齢化対策の取り組みとして先進地域である大牟田市で医療を学ぶことが、学生にとって、「地域や医療の現場ではなにが求められているのか、なにをすべきなのか」を現実に即して考える貴重な機会として、非常に意味が大きいと考えておられます。

ここで学ぶ学生が、将来社会で活躍し地域医療を支えていくことを期待したいと思います。



ありあけスクエア

編集後記

新年度に入り、新たな生活にチャレンジしている方も多いかと思います。本号でも新しく誕生した帝京大学の話題を取り上げています。何かと変化の多い時代ですが、時には立ち止まって周りを見渡し、確認することも大切ですね。これからも皆様の期待にお応えできる紙面づくりに邁進してまいります。よろしくお願ひいたします。(T)

編集 議会報編集委員会

【委員長】吉田康孝 【副委員長】北岡あや
【委員】大野哲也 平嶋慶二 森 竜子

発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地
TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880

E-mail gikajimu01@city.omuta.lg.jp